

令和6年度市有財産に関するサウンディング型市場調査結果

対象財産：（財産番号3）旧生口中学校

提 案 事 業 者	提 案 内 容
事業者A (サービス業者)	【活用案】人が持つ自己回復力（レジリエンス）に注目し、心身の健康を回復するための休息や運動を提供する多機能融合型施設
	・既存の建物を改修し、診療施設、個人利用から合宿まで対応した宿泊施設、研修室、鍼灸院やスポーツジム等の複合的な機能を整備 ・主な利用者を広く健康に関心がある人々と想定し、市民の健康増進とともに関係人口の増加も期待 ・事業は複合的なものとなるため、段階的に拡張していくことを想定 ・事業手法としては、土地建物を貸付けにより活用を検討
事業者B (不動産業者)	【活用案】少人数からファミリー層までを対象に、地域の魅力を体験することができる地方共創型ホテル
	・既存の建物を宿泊施設に改修し、そこに宿泊することでしか経験できない一次産業体験、ロード・バイクや隣接するスポーツ施設を活用したアクティビティ等を地域と一体になって提供 ・当初から施設全体の活用を図ることは難しく、全体の3分の1程度の活用から開始することを想定 ・事業手法としては購入、貸付のいずれも対応可能だが、地下埋設物が存在することから、少なくとも土地については貸付が望ましい ・事業化にあたっては、本物件単独ではなく、周辺に類似施設を取得、整備することによる面的な展開が必要